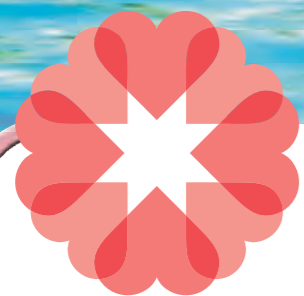


“いのちをまもる パートナーズ”

日時 2008.11/24 月・祝

会場 東京ビッグサイト会議棟

参加費 無料 (資料代別)



いのちをまもるPARTNERS
医療安全全国共同行動

医療安全全国共同行動 第1回全国フォーラム 9:00▶14:30

主催 医療安全全国共同行動推進会議
医療の質・安全学会第3回学術集会

後援 厚生労働省ほか

- 開会の辞 高久 史磨氏 (医療安全全国共同行動推進会議議長)
- 挨拶 厚生労働省/日本病院団体協議会/日本医師会/日本歯科医師会/日本看護協会/日本臨床工学技士会
- 特別講演

「米国“10万人の命を救え” キャンペーンの報告」

ヘンリーフォード病院 質改善委員長
W.A.コンウェイ医師



プロフィール

ヘンリーフォードヘルスシステム副総長兼質管理最高責任者、ヘンリーフォード病院診療部長兼医療質改善委員長として、“10万人の命を救え”キャンペーンでリーダーシップを発揮し、入院死亡を大幅に低減させた。ミシガン州病院協会“Patient Safety and Quality Leadership Award”受賞。

- 8つの行動目標について(分科会)
一行動目標と推奨対策、モデル活動事例の紹介一

- パネル討議「共同行動を成功させるために」

パネラー 埴岡 健一氏 (日本医療政策機構)
武田 裕氏 (大阪大学)
安井はるみ氏 (神奈川県看護協会) ほか

8つの行動目標



- “新しい医療のかたち”表彰式 司会 黒岩 祐治氏(フジテレビ)、大熊由紀子氏(国際医療福祉大学)

医療安全推進週間 公開シンポジウム 「患者・市民の医療参加とパートナーシップ」 14:30▶17:10

主催 厚生労働省、医療安全全国共同行動推進会議、医療の質・安全学会第3回学術集会

- 医療安全推進週間にあたって 厚生労働省医療安全推進室
- 特別講演

「医療者と患者市民の協働の可能性」

ノンフィクション作家 柳田 邦男氏



- 活動発表
「“新しい医療のかたち”をめざす
患者・医療者・地域社会の取り組み」

NPO法人地域医療を育てる会/県立柏原病院の小児科を守る会/医療情報の公開・開示を求める市民の会/緩和ケア支援センター“はるか”

パネル討議

“患者の医療参加”を考える

パネラー 関原 健夫氏 (日本対がん協会 常務理事)
本田麻由美氏 (読売新聞 記者)
鮎澤 純子氏 (九州大学)

「私たちの活動」展 患者・医療者・地域社会の取り組みの紹介 8:30▶15:00